

「国策としての地域医療連携に
病院はどのように対処すべきか」

—さいたま市地域医療連携構想を例として—

医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター
院長 坂本嗣郎

埼玉県

人口 7,264,976人

(2016年2月)

東京・神奈川・大阪・愛知に次ぐ
全国 5 位

人口密度は全国 4 位

埼玉県のマスコット
コト
コバトン



深谷市のゆる
きゃら
ふっか
ちゃん

1000km

秩父夜祭

江戸時代から続く
夜祭



江戸時代の寛文年間（1661～72）には祭りが存在していたという記録があり、300年余りの歴史がある。





アニメ

クレヨンしん
ちゃん

～埼玉県春日部
市～

あの日見た花の名前を僕達はま
だ知らない。

～埼玉県秩父市がロケ地～

小江戸 川越

都心から最も近い観光地、川越。年間600万人の観光客が訪れる。

江戸時代に川越城の城下町として繁栄したことによって、“江戸のように栄えた町”として小江戸と呼ばれる様になった。



COEDO
ビール

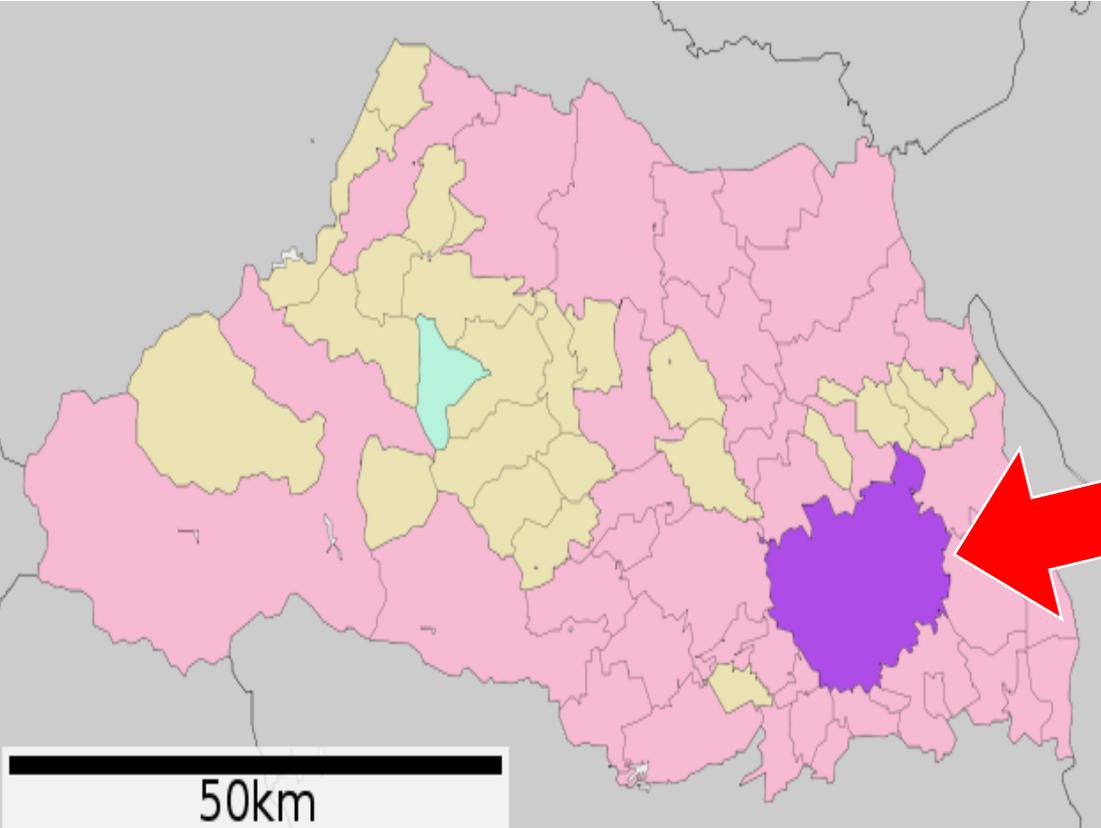
川越大師 **喜多院**



さいたま市

人口：
1,266,656人

(2016年2月)



50km

埼玉県の県庁所在地。
政令指定都市の1つ。
日本で9番目に人口が多い
市。



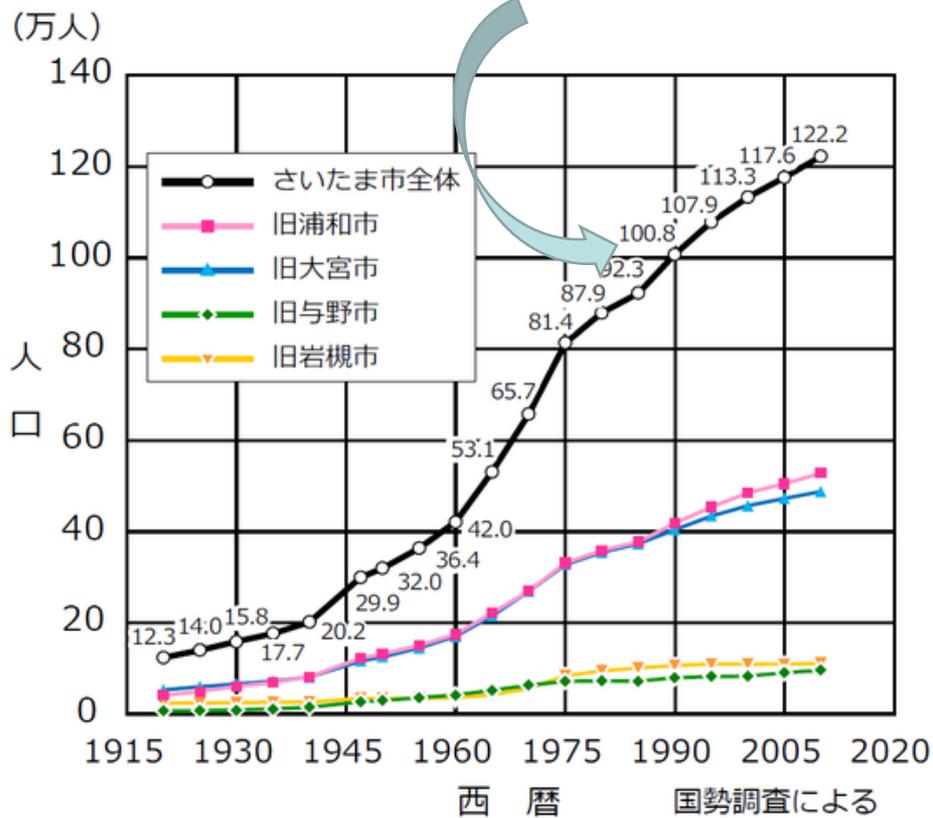
さいたまスーパーアリーナ



スポーツイベントやコンサート、展示会、コンベンションなど、さまざまなイベントに対応する多目的ホール

少子高齢化

さいたま市の人口推移（1920～2010年）



地域医療構想

In 2025

<2025年(平成37年)の姿>



高度急性期病床

急性期病床

亜急性期等病床

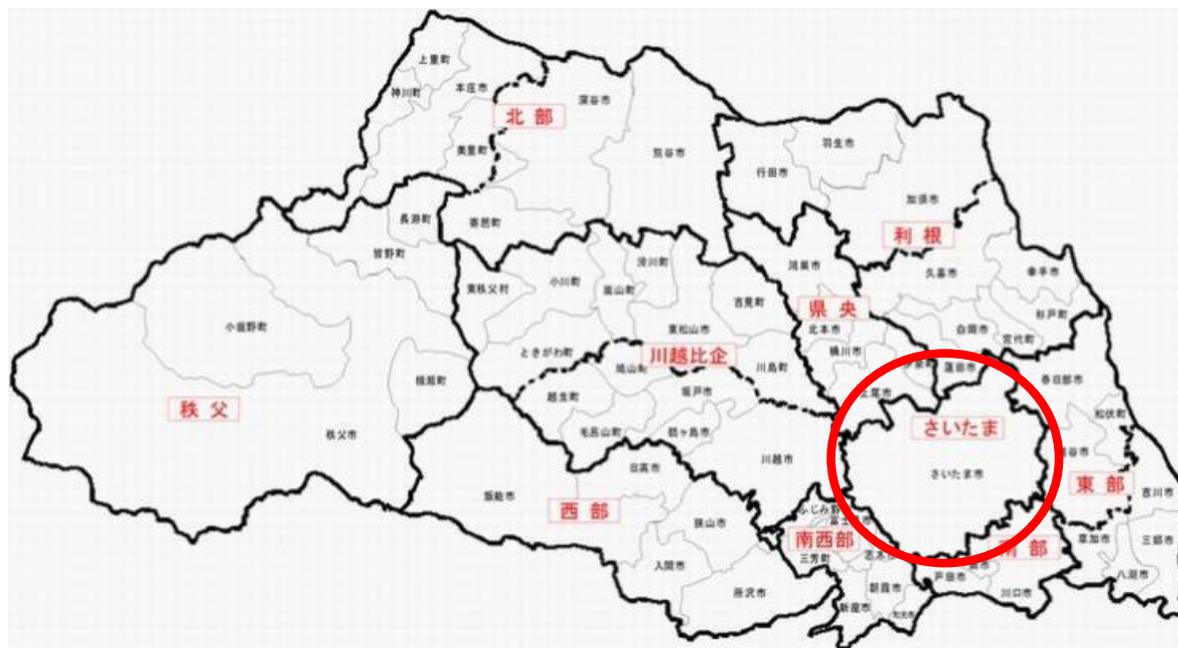
長期療養病床

在宅医療

外来医療



医療圏



【埼玉県】

人口：7,206千人
(H27年推計)

【さいたま医療圏】

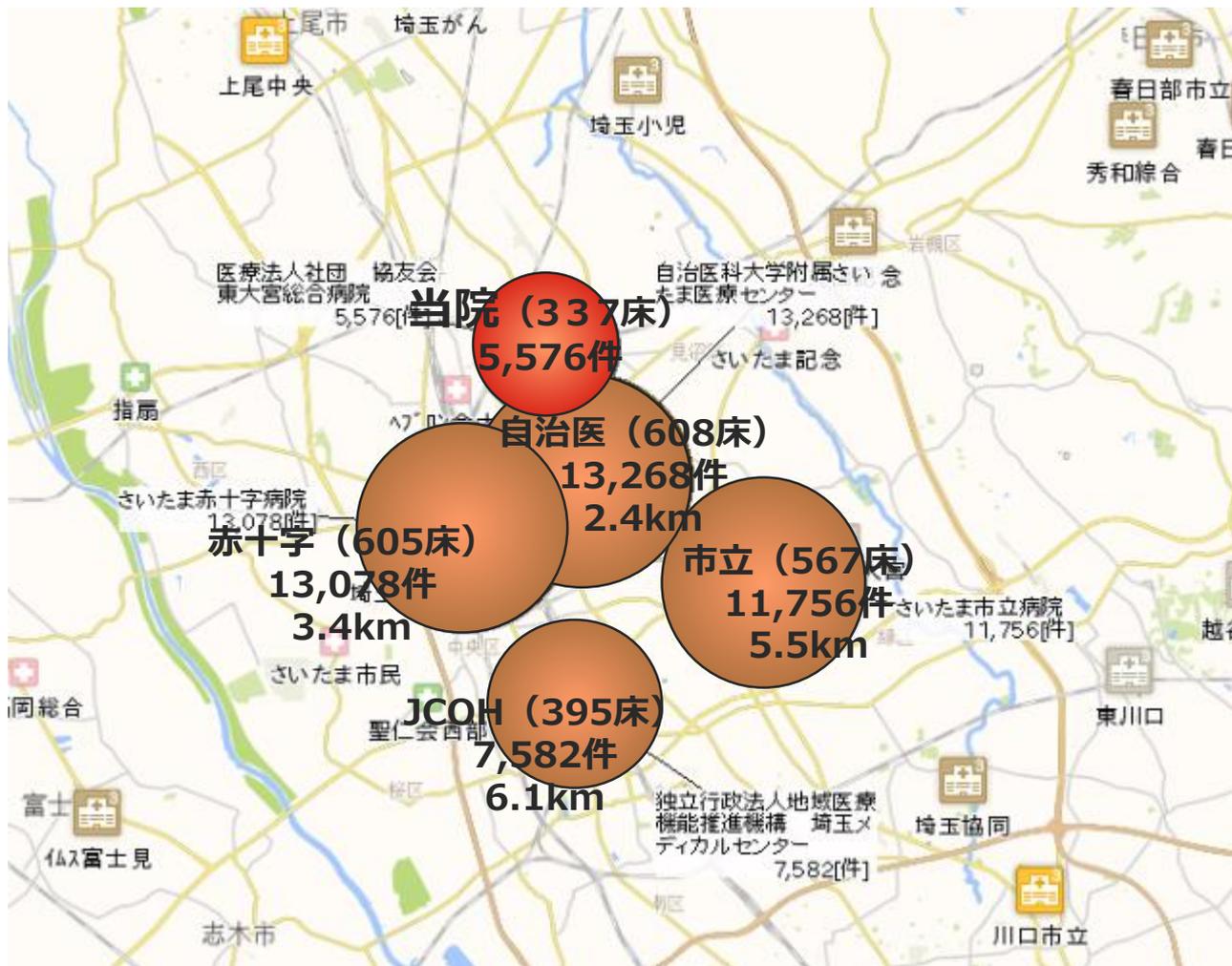
人口：1,245千人
(H27年推計)

西区、北区、大宮区、
見沼区、中央区、桜区、
浦和区、南区、緑区、岩槻区

【さいたま医療圏主な医療機関】

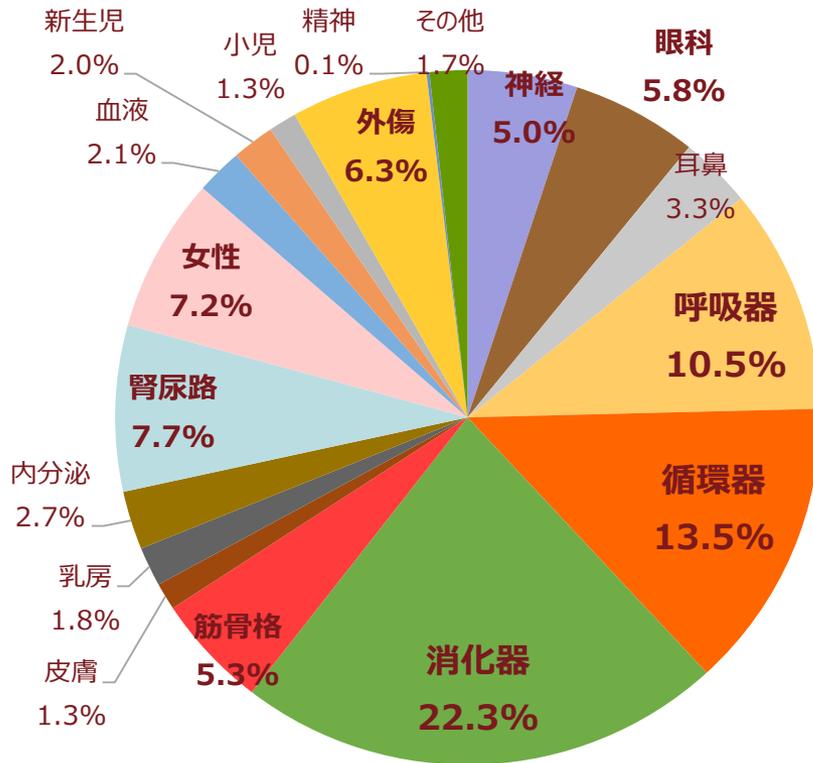
自治医科大学附属さいたま医療センター（608床）、さいたま赤十字病院（605床）、
さいたま市立病院（567床）、埼玉メディカルセンター（395床） など

医療圏内主要病院 (H26年度DPCデータ)



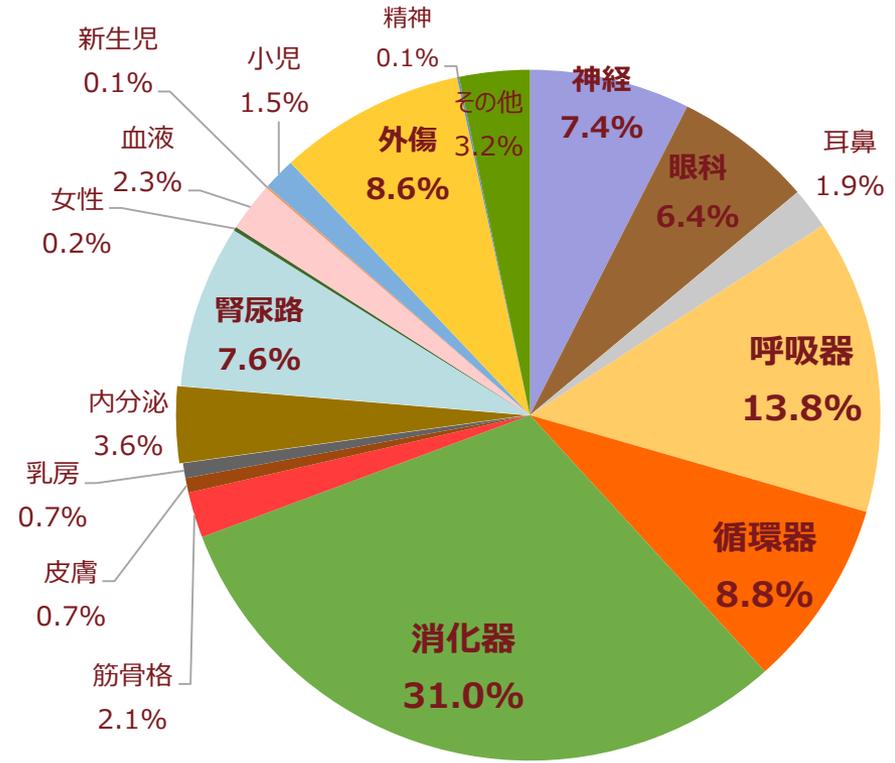
厚生労働省「DPC導入の影響評価に関する調査」結果より

疾病構造 (H26年度DPCデータ)



医療圏内5病院疾病構造

- ①消化器22.3%
- ②循環器13.5%
- ③呼吸器10.5%



彩の国東大宮MC

- ①消化器31.0%
- ②呼吸器13.8%
- ③循環器8.8%

厚生労働省「DPC導入の影響評価に関する調査」結果より

さいたま市医療ビジョン研究会

- 医療機能の分化・連携
- 在宅医療の推進
- 医療従事者の確保・育成
- 救急医療体制の整備推進

彩の国東大宮メディカルセンター
さいたま市立病院
自治医大さいたま医療センター
JCHOさいたま
さいたま市民医療センター

病床区分

病床の必要量

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
2014 届け出	1648	3399	360	1431	6838
2025*	1039	2770	2301 	1554	7664

* 地域医療構想策定支援ツール : 厚労省 *

2025年度の医療需要

=

2013年度の
性・年齢階級別の
入院受療率

×

2025年度の
性・年齢階級別の
推計人口

入院受療率

人口10万人当たり

全国中央値： 144人

高知県 391人

山口県 336人

福岡県 278人

埼玉県 133人

東京都 143人

大阪府 206人

山形県 81人

病床機能の行方

診療報酬制度

医療・看護必要度のふるい

政策誘導(地域包括ケア病床 200床以下)

地域医療構想に従う義務はない

病院の自己判断でよい

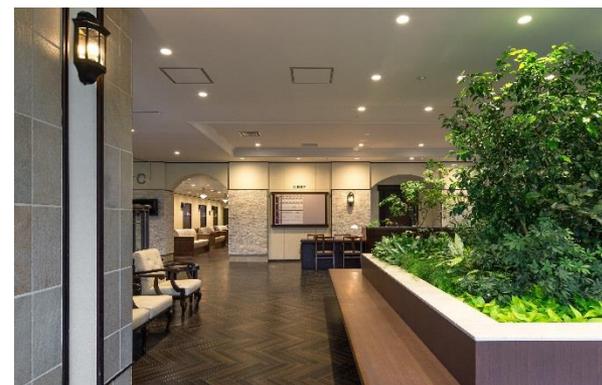


われわれはどう動くか ！



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター



①患者満足

(Quality of Patient's Experience)

②医療の専門性

(Quality of Medical Profession)

③疾病管理

(Quality of Medical Management)

病院の沿革

時期	イベント
1982年	開設（4診療科 153床）
1985年	増床109床 許可（262床）
1997年	増床55床 許可（317床）
2003年	厚生労働省指定管理型臨床研修病院
2005年	日本医療機能評価機構認定病院（初回認定）
2012年	埼玉県がん指定病院
2014年	臨床研修医フルマッチ（2014年度以降継続）
2015年	病院新築移転（337床） がん集学的治療体制確立
2016年	救急車応需率 埼玉県No.1 知事褒賞 日本医療機能評価機構認定病院 3回目の更新 年間手術件数3,000件突破
2017年	JCI認定

病院理念

私たちはホスピタリティの精神で
患者さまと感動を共有し
高度の急性期医療で地域に貢献します

With the spirit of hospitality, we share emotions with patients and contribute to the region with advanced acute care.

3Q ; 戦略的目標

1. 患者満足
Quality of Patient's Satisfaction
2. 医療の専門性
Quality of Medical Profession
3. 疾病管理
Quality of Medical management



上尾中央医科グループ° (AMG) のガバナンス



常勤職員数 2017年4月時点 The number of full-time staffs

部門	人数
医師 Doctors	71
臨床研修医 Junior resident	15
看護師 Nurses	404
薬剤師 Pharmacists	27
放射線技師 Radiologists	20
臨床検査技師 Laboratory technicians	27
リハビリテーション療法士 Rehabilitation therapists	74
臨床工学技士 Clinical engineers	18
視能訓練士 Orthoptists	5
歯科衛生士 Dental hygienists	4
栄養士 Dieticians	3
事務職員 Administration officers	148
合計 Total	764

TOP5症例（診断名、手術名）2016年度

Top5 primary discharge diagnosis and surgical procedures performed

上位5疾患 Top5 primary discharge diagnosis

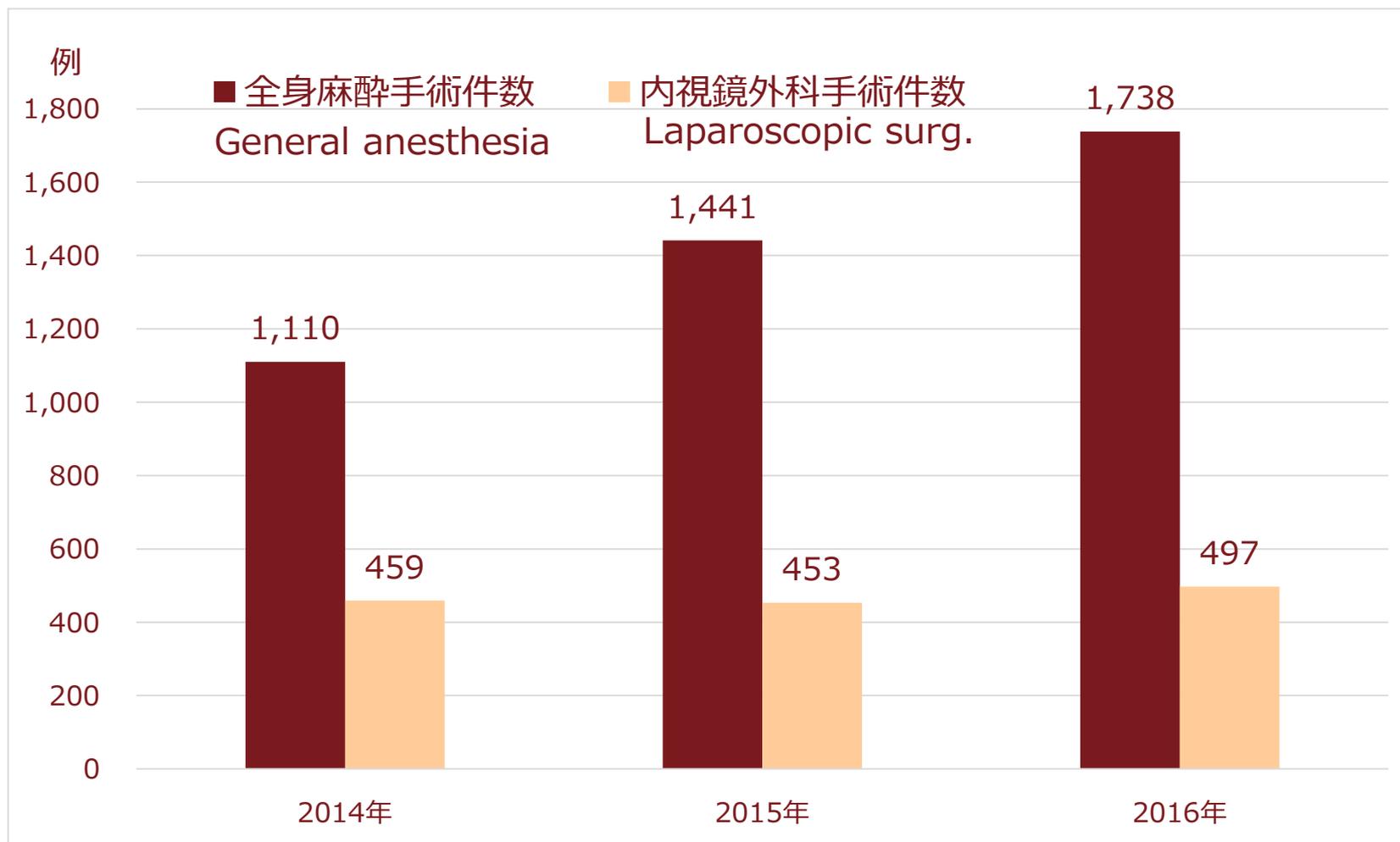
	病名	件数	
1	誤嚥性肺炎	Aspiration Pneumonia	254
2	老人性白内障	Senile Cataract	251
3	大腸ポリープ	Colon Polyp	195
4	うっ血性心不全	Congestive Heart Failure	186
5	大腿骨頸部骨折	Femoral Neck Fracture	176

上位5術式 Top5 surgical procedures performed

	病名	件数	
1	水晶体再建術（眼内レンズを挿入する場合）（その他）	Cataract Extraction	250
2	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復	Adult Inguinal Hernia	156
3	骨折観血的手術（大腿）＜内固定を行う＞	Open Reduction of hip bone fracture	136
4	人工骨頭挿入術（大腿）	Total Hip Arthroplasty	126
5	腹腔鏡下胆嚢摘出術	Laparoscopic cholecystectomy	97

手術室手術統計（2014年～2016年）

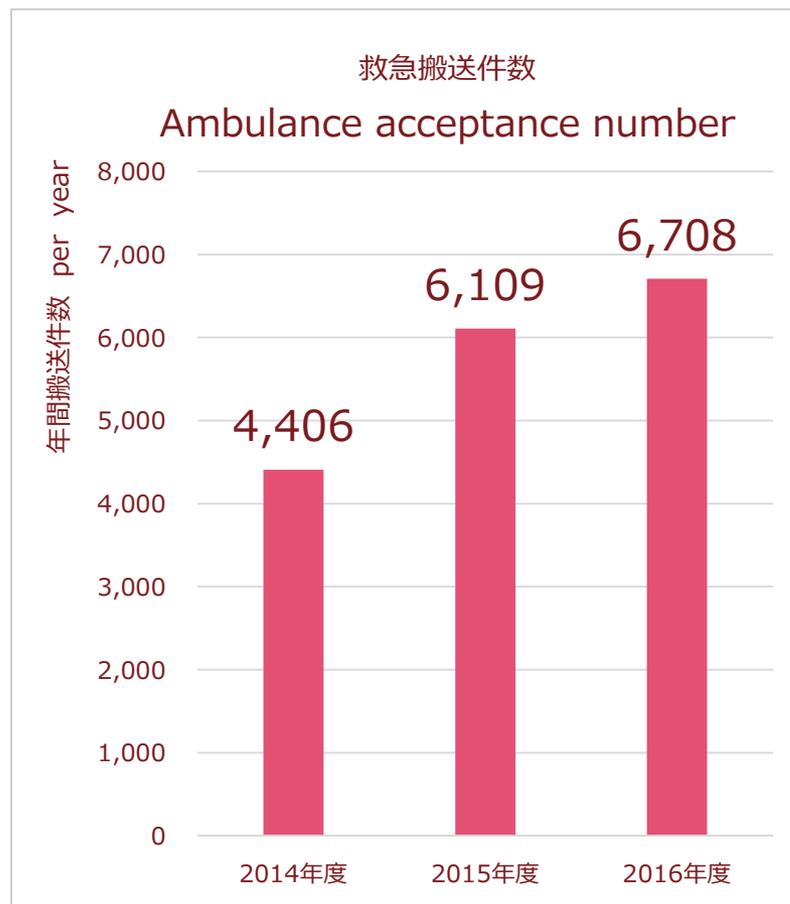
Operation volume in operation theater



経営指標 (2016年度)

Management indicators

平均在院日数(General wards) Average length of hospital stay	14.8
外来患者数 The number of outpatients	202,799
入院患者数 The number of inpatients	110,310
救急車搬送件数 Ambulance acceptance number	6,708
救急室総利用件数 Total emergency departments visits	10,279
手術件数 Operation volume in operation room	3,269



年間実習生受入状況 Training and education

学生の種類	年間受け入れ数 (annually)
医学生	6
卒後教育	13
看護学生	314
医療専門学校学生 (PT OT ST Dietitian)	8

治療標準化に向けた取組 Evidence based medicine

クリニカルガイドライン Main clinical guidelines		合計数 Total
1	胃がんに対するESD/EMRガイドライン	466
2	胃食道逆流症診療ガイドライン	
3	遺伝性大腸がん診療ガイドライン	
4	機能性消化管疾患診療ガイドライン	
5	科学的根拠に基づく肝がん診療ガイドライン	

クリニカルパス Major clinical pathways		合計数 Total
1	大腸ポリープ（内視鏡的ポリープ切除術）	105
2	経皮的冠動脈内ステント留置術	
3	鼠径ヘルニア根治術	
4	睡眠時無呼吸症候群	
5	心臓カテーテル検査	

プロトコル Other protocols		合計数 Total
1	今日の治療指針	
2	Up to date	
3	第3相臨床治験プロトコル	
4	多施設共同臨床研究プロトコル	
5		

当院の安全文化の醸成は次のプロセスに従う

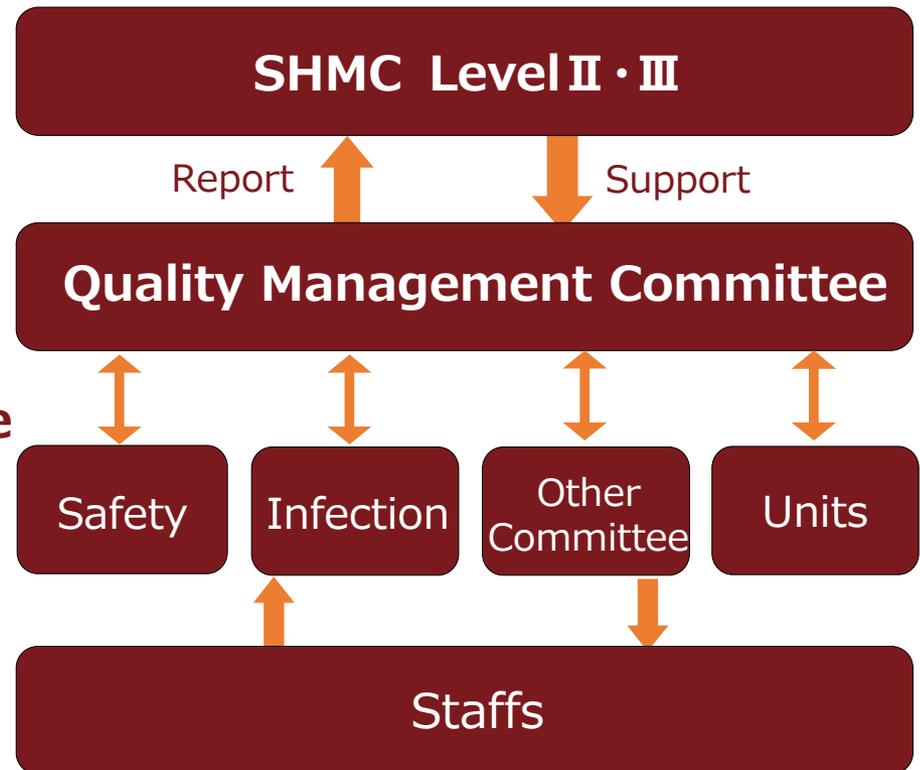
1. 全職員（契約職員も含む）に対し安全文化に対する意識調査を実施する
2. 職員のcode of conduct, code of ethicsについて再教育を実施する
3. 安全でない行為につながるリスクを特定しプロアクティブに行動するシステムを策定する
4. 危険な行為に対し恐れることなく報告できる環境を構築する

品質管理活動体制

Quality management framework

問題解決プロセス

Steps to solve a problem



Quality Improvement activities

Hospital Wideの取組

1	入院患者の転倒・転落発生率低減への取り組み
2	救急応需率
3	院内での「投薬忘れ」を撲滅する
4	職員の安全に対する意識を高める
5	ICUにおける医療関連機器圧迫創傷発生率0%を目指して

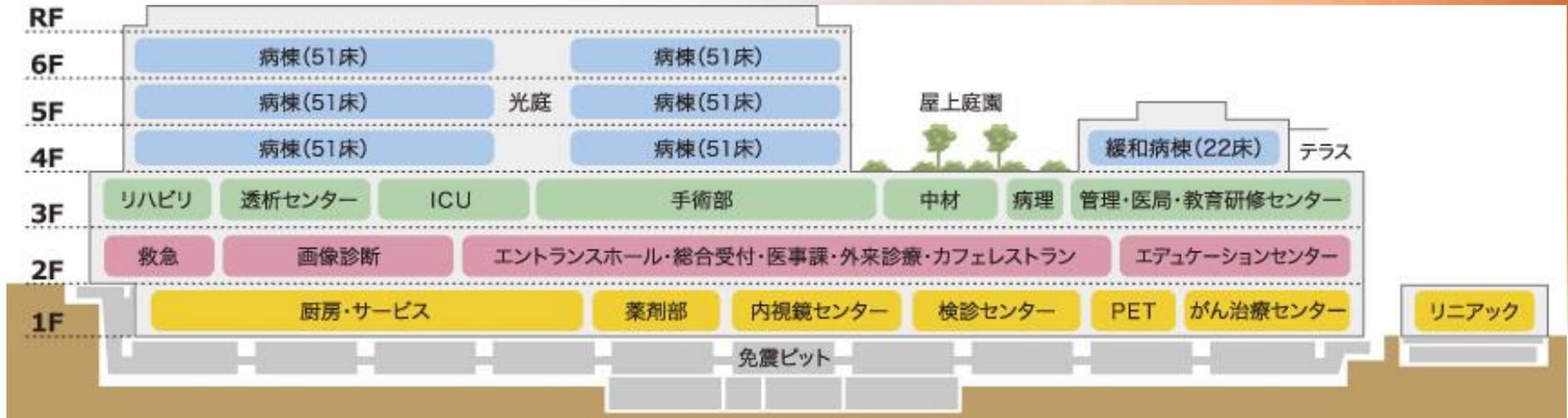
Unit Wideの取組（抜粋）

1	血液疾患患者の転倒予防策
2	アイガード装着率100%
3	テクニカルアラーム低減への取組
4	血液製剤廃棄率
5	手術室における医療材料の過剰開封削減

International Patient Safety Goals の取組

1	患者確認遵守率
2	口頭指示発生件数
3	ハイアラート薬管理遵守率
4	30分以内のパニック値報告率
5	有害事象のコミュニケーションエラー率
6	タイムアウト遵守率

Structure



病院らしくない佇まい



エントランスと外来待合



家族面談室 病棟デイルーム



4 bed room



Single room



緩和ケア病棟 デイルーム



祈りの部屋



VIP room

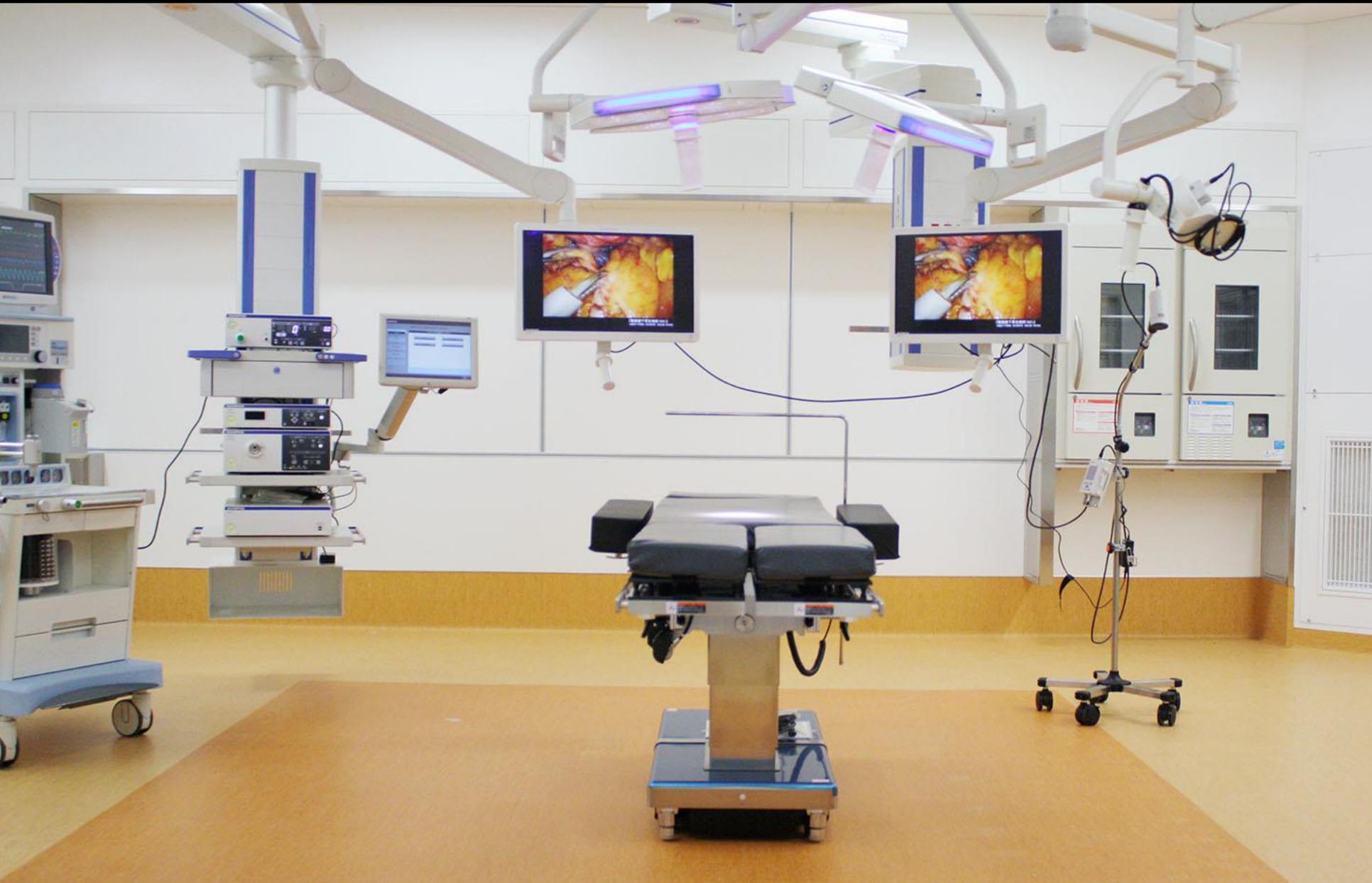


ハイビジョン内視鏡センター

6室



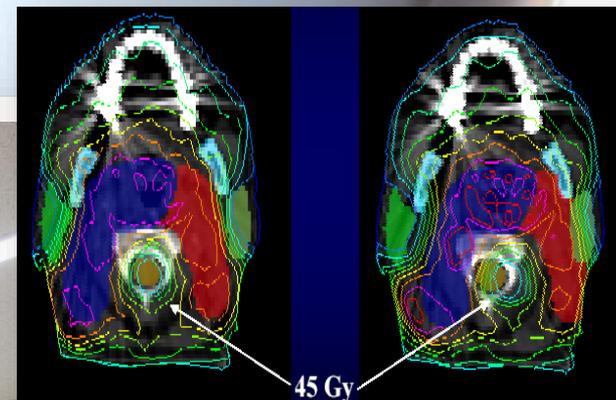
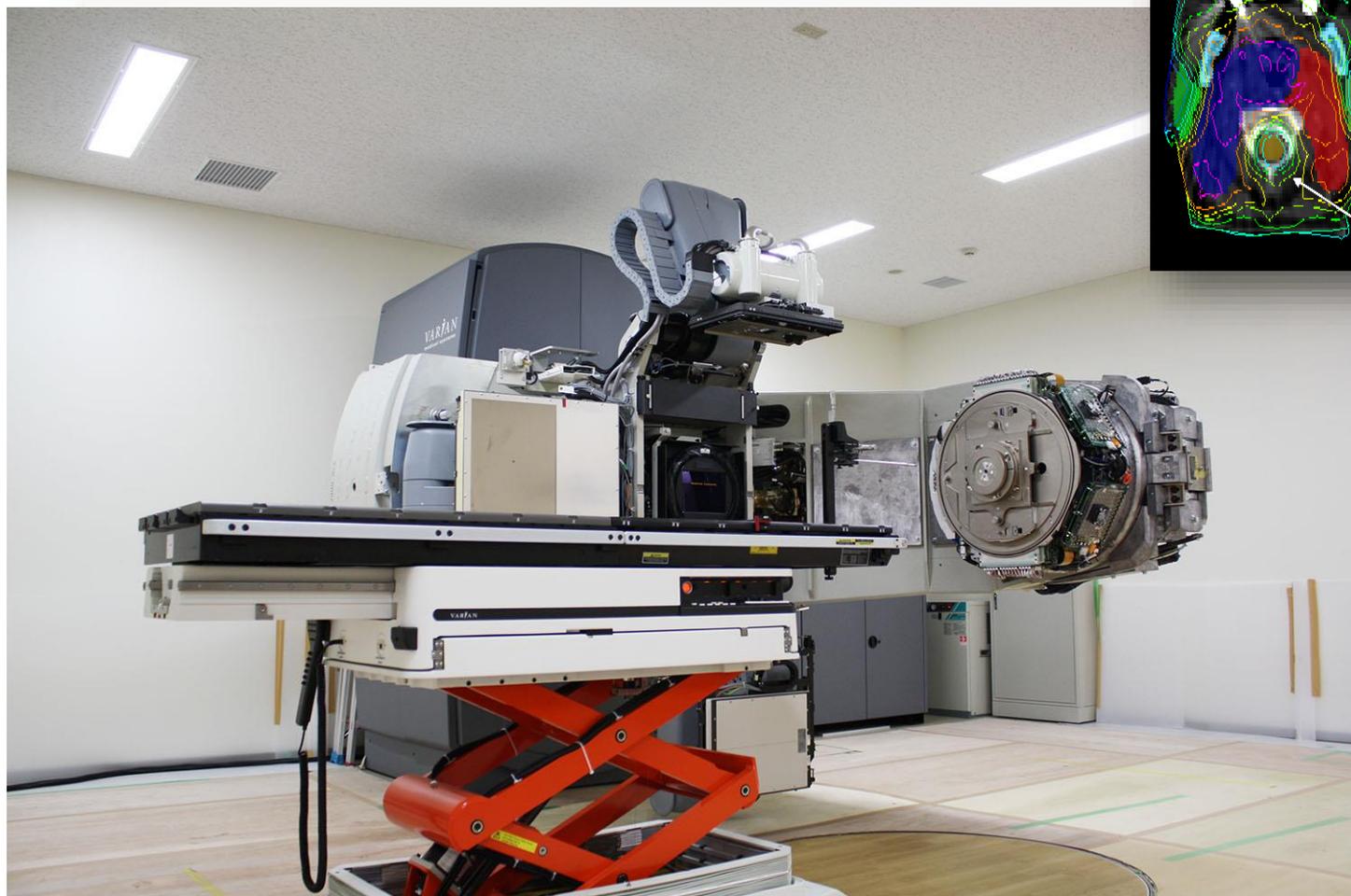
Laparoscopic operation theater



CT Scan



放射線治療室 (Linac)



MRI (3.0T)



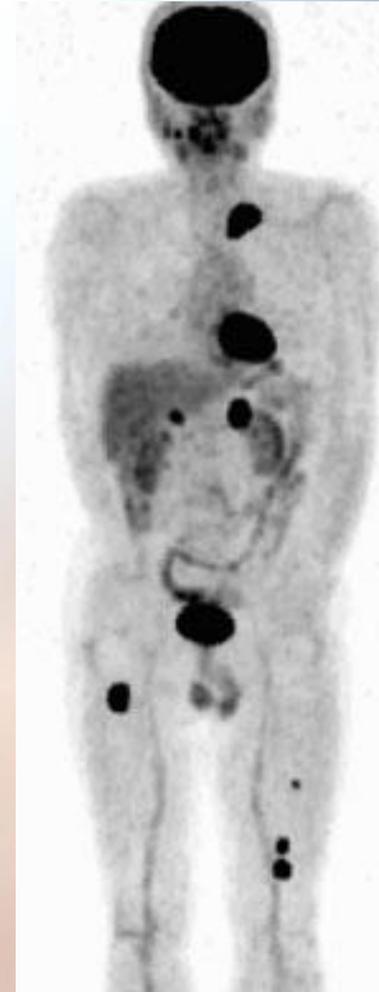
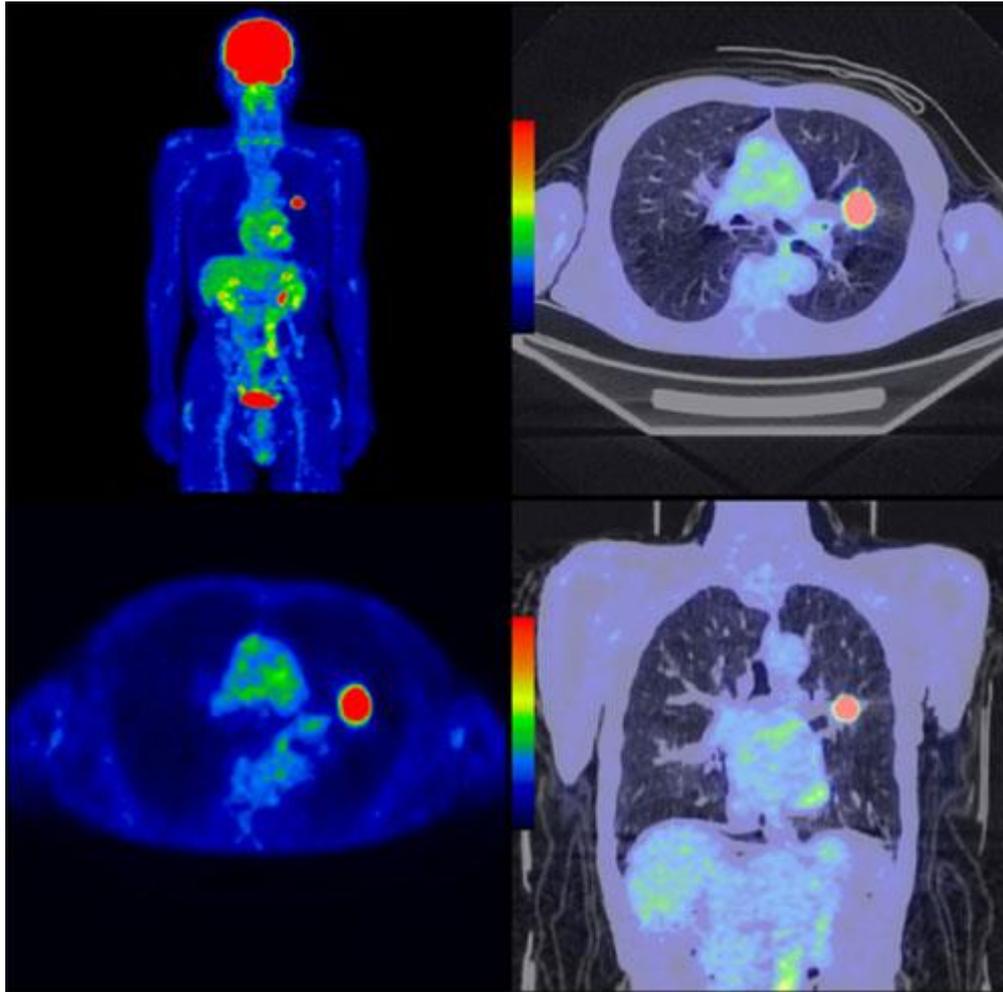
血管摄影装置



PET-CT



PET-CT imaging



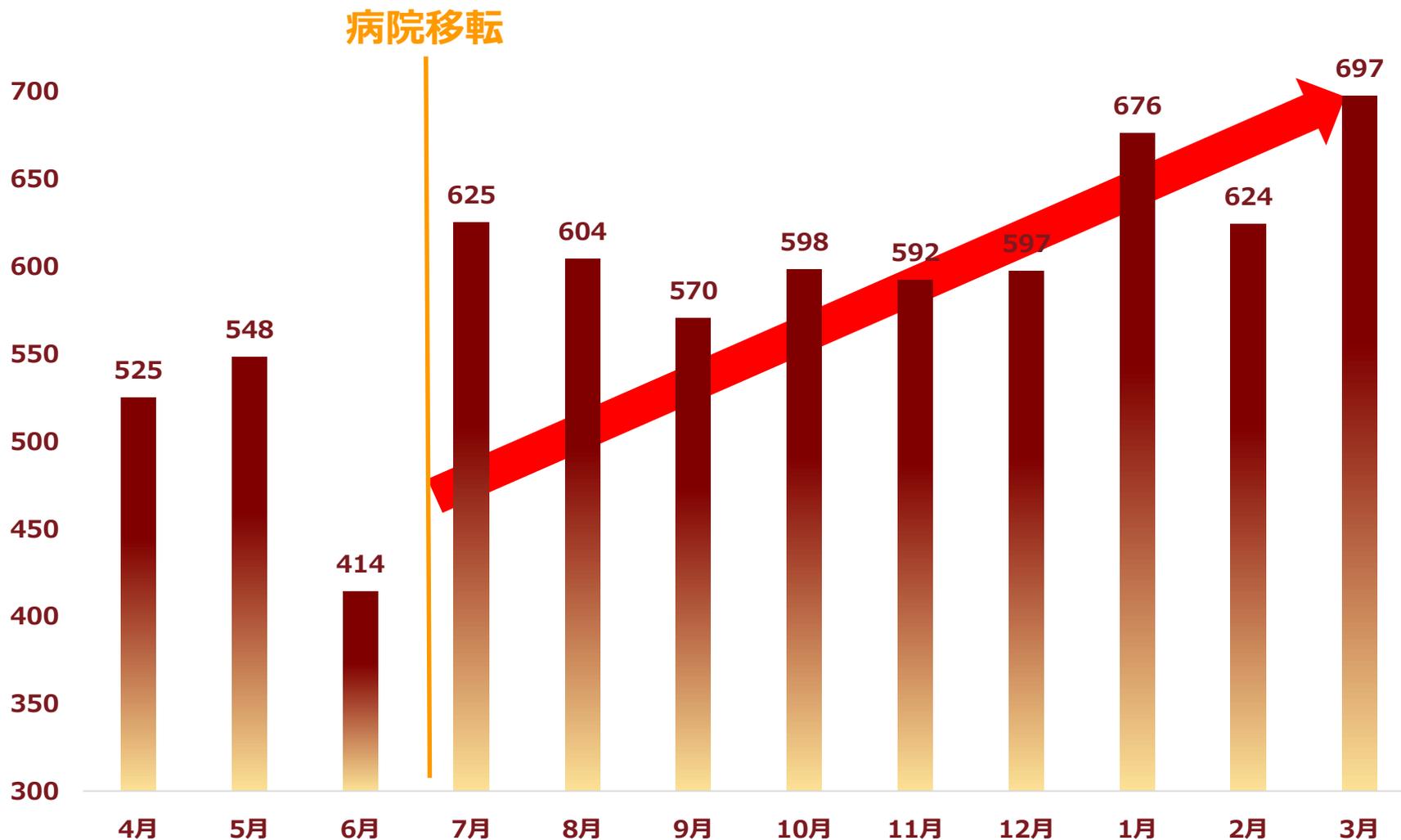
研修センター



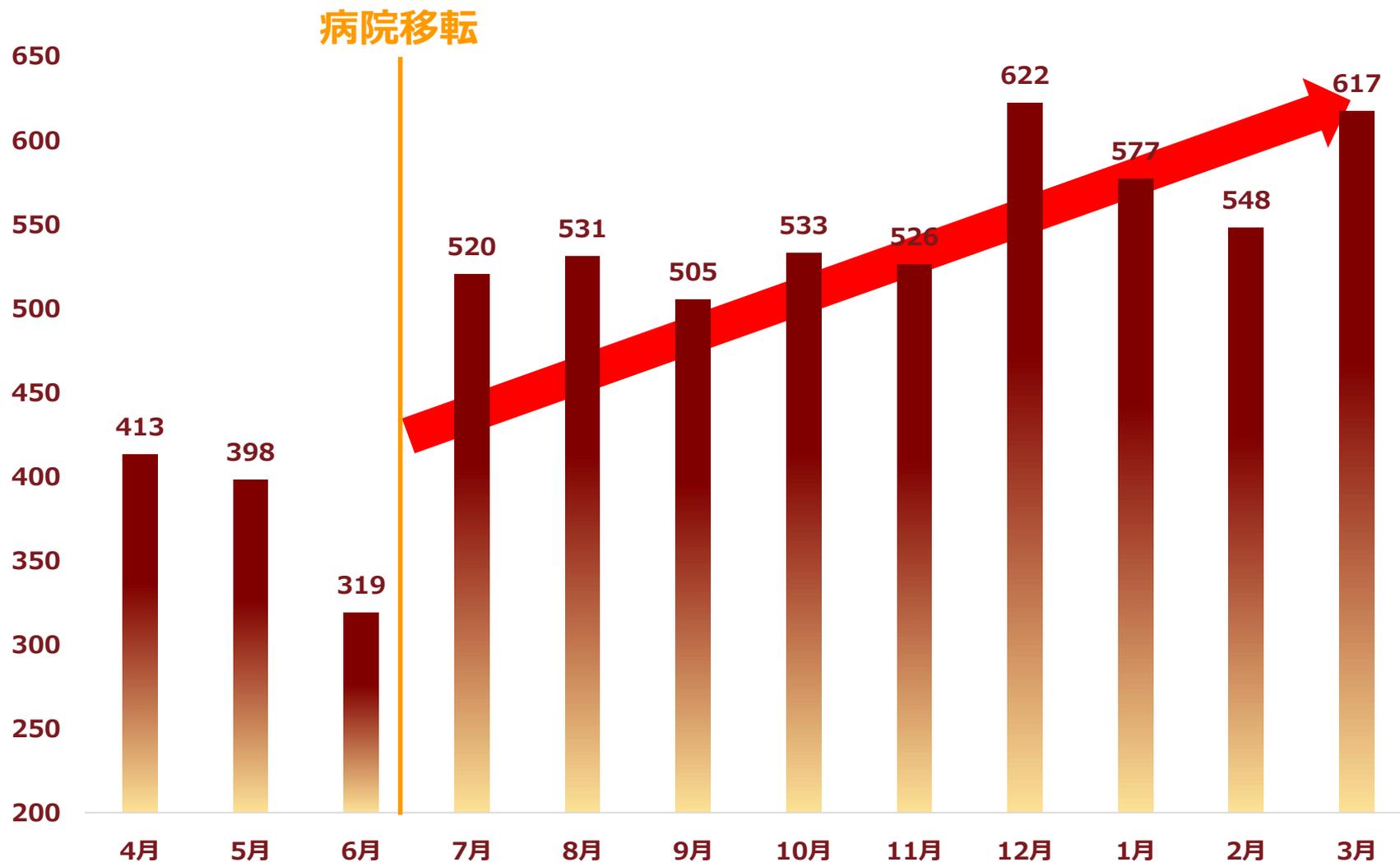
がん治療センター



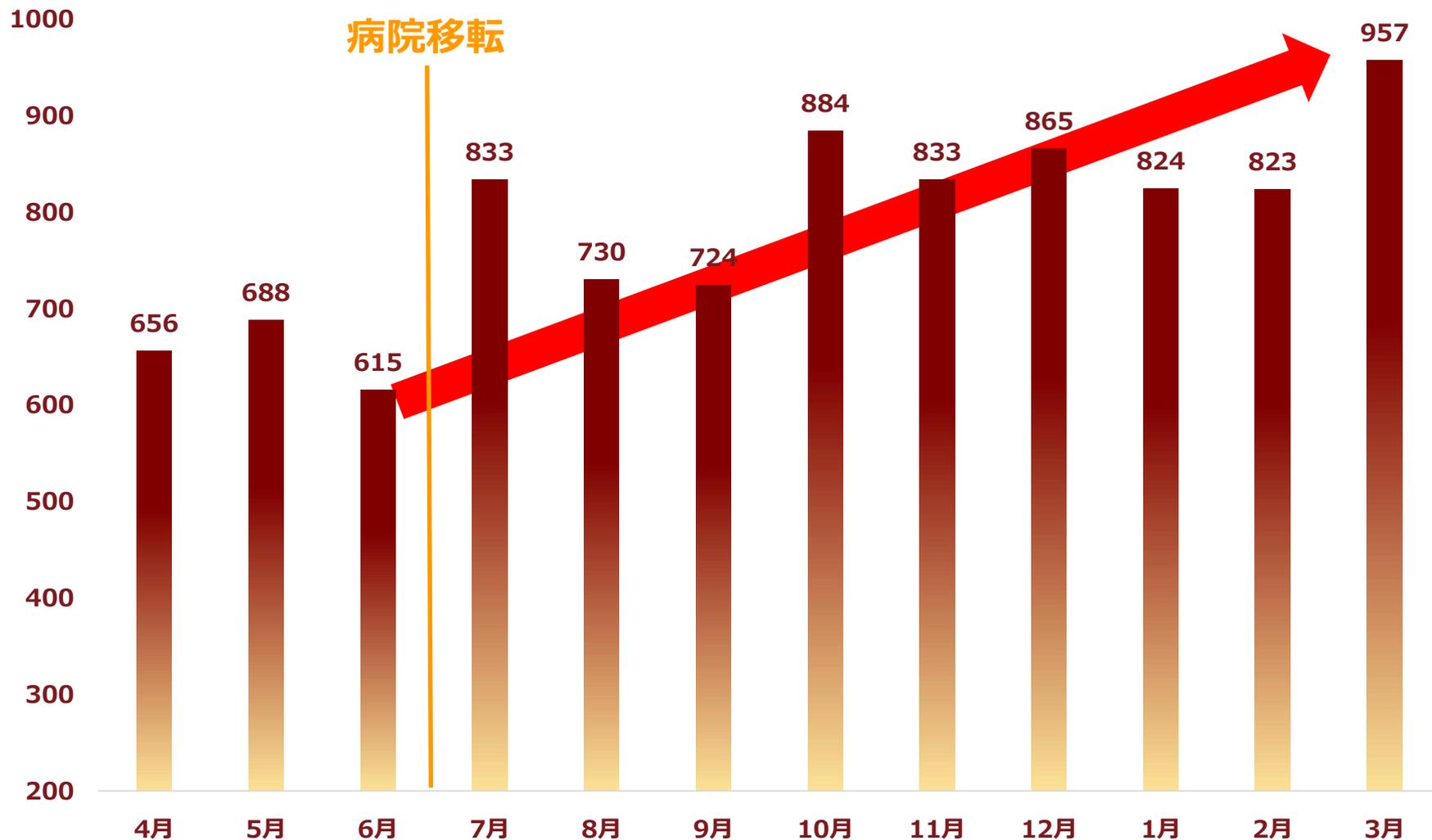
平成27年度新入院患者数



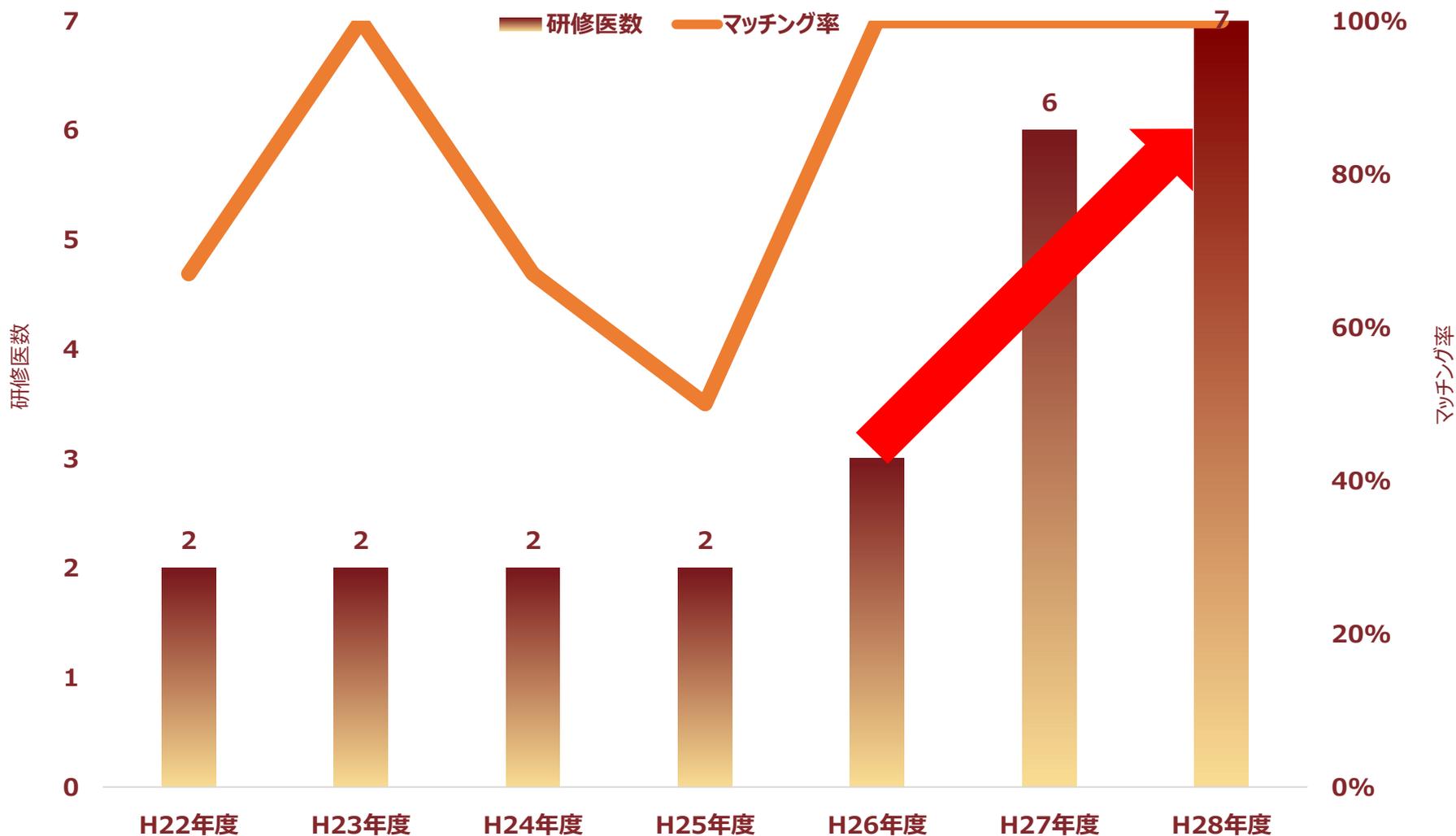
平成27年度救急搬送件数



平成27年度紹介患者件数



研修医数、マッチング率推移





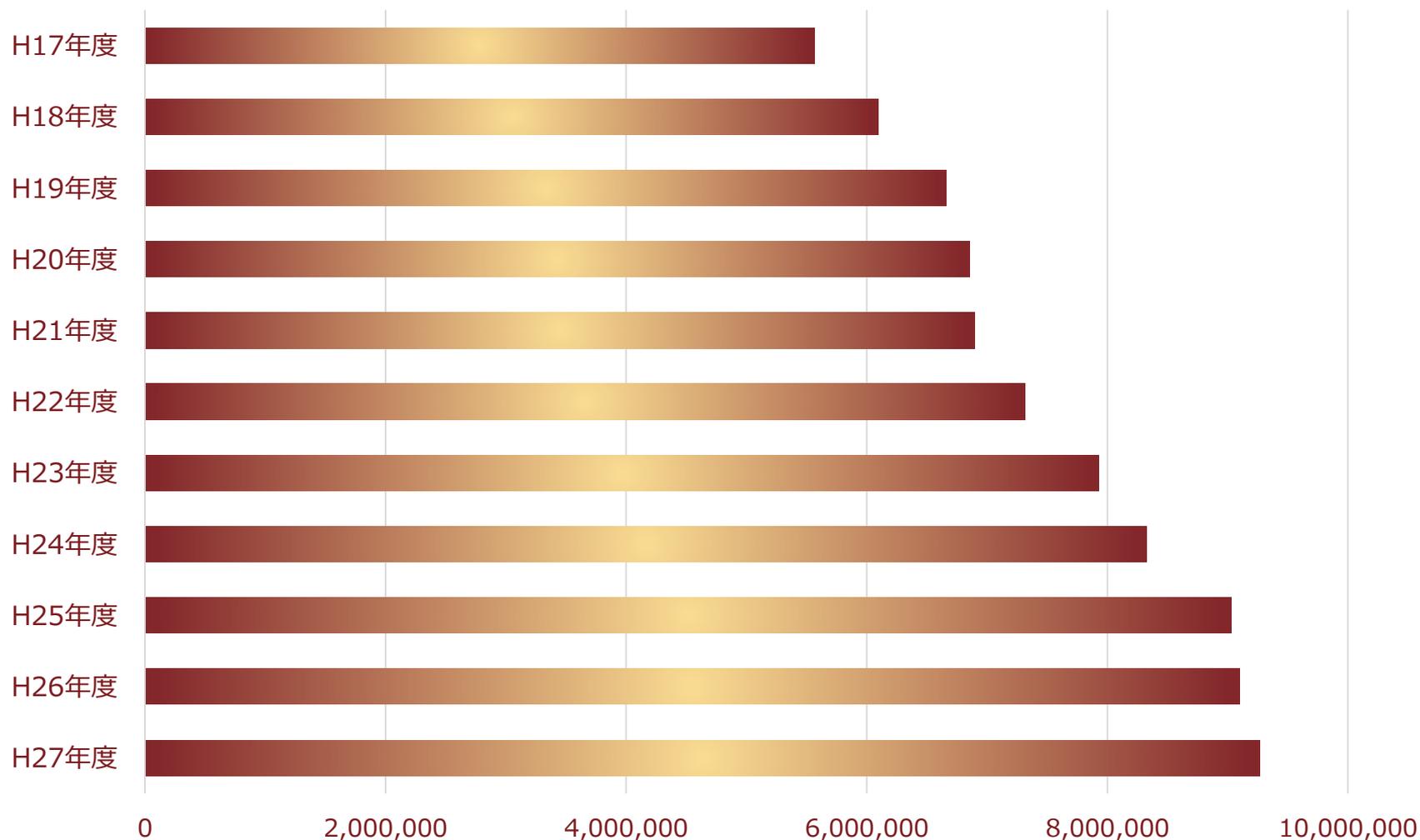


果たして、結果は出たか！

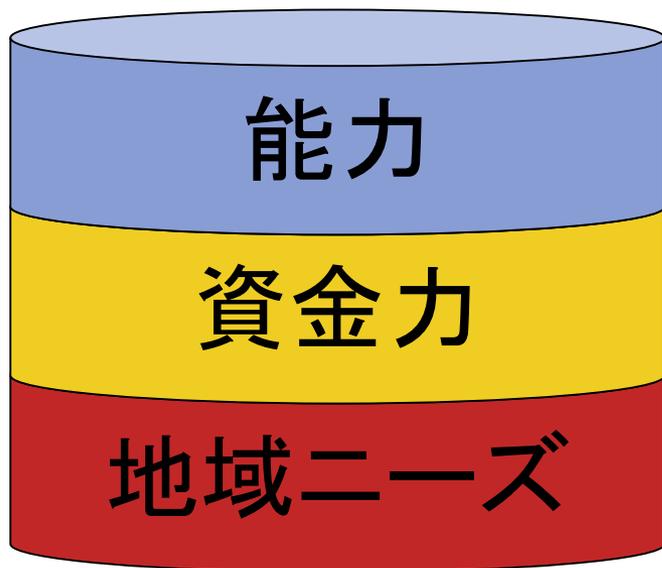


診療収入（営業+営業外収入）推移

単位：千円



生き残り戦術



先見の明がある

設備投資、人的投資

患者の評価







IV 入 山

挑戰





国際患者の安全について

INTERNATIONAL PATIENT SAFETY



ハイアラー
ト薬
HAM



転倒リスク
Patient Falls



本人確認の間
違い Patient Wrong
Identification



ハイリスクな
感染 High Risk
of Infections



コミュニケーション
ミスによる患者の
死亡 Patient Died, Wrong
Communication



患者の誤認
と手術の誤認
Wrong Patient,
Wrong Surgery

Joint Commission International

18



アジア諸国でのJCI認証取得医療機関の推移(一部)

The number of JCI accredited hospitals in Asia



	2010.4	2011.4	2015.7	2016.9
シンガポール	16	18	21	22
タイ	11	14	44	53
台湾	10	12	16	17
韓国	7	12	27	27
中国	6	11	45	61
マレーシア	6	8	13	13
日本	1	2	13	19

アジアの中では特にタイ、中国のJCI認証取得が進んでいる。



JCIの構成について

COMPONENT OF THE JOINT COMMISSION INTERNATIONAL



- ☑アメリカの病院評価機構であるTJC(The Joint Commission)の国際部門であり、JCIはTJCの全ての審査項目を含む

Includes all topics found in Joint Commission, USA



- ☑ISO9000の品質管理及びリーダーシップに関する項目を全て含む

Contain All ISO 9000 Criteria – for Quality Control & leadership



- ☑EFQM(ヨーロッパの品質基準)の全項目を含む

All criteria of EFQM, European Foundation for Quality Management



- ☑アメリカの(Baldrige)の品質基準も含む

Baldrige Quality Awards

全員がリーダーシップ



2017年7月

JCIを

(Joint Commission International)

日本で**24**番目に
認証取得



Hospital wide strategic plan



TOKYO ● 2020
CANDIDATE CITY



Excellent Hospital
in Japan
2020



International quality
medical service
2017



JCI accreditation 2017

